

第7回「光石賞」学生論文コンテスト投稿規定

光石賞審査委員会
2015年5月

論文の投稿規定は次の通り。

1. 対象は大学生および大学院生(前期課程)とする。社会人大学生並びに社会人大学院生(前期課程)も含む。博士課程後期の在籍者は除く。
2. 実証分析を利用するソフトウェアは以下に示すものを利用する。利用したソフトウェア名は論文中に明記すること。

1. EViews
2. JMP
3. Limdep
4. Nlogit
5. OxMetrix
6. Estima Rats
7. SAS
8. SPSS
9. Stata
10. TSP
11. その他の計量経済分析機能のあるソフトウェア(Rなど)

注意)Microsoft Excel のみで実証分析を行ったものは、規定を満たさないものとする。

3. 論文のカテゴリとして A. 金融・証券市場の実証分析、B. 経済政策的インプリケーションがある実証分析のいずれかを選択すること。論題は自由とする。
4. 論文は学部生の卒業論文またはリサーチレポート、大学院生(前期課程)の修士論文またはリサーチレポートを対象とする。論文には文献目録を必ず用意すること。
5. 論文は未発表のものとする。ただし、卒業/修士論文またはリサーチレポートとして同じ時期に発表するものは投稿可能とする。
6. 過去に「光石賞」論文コンテストに参加した同一執筆者による同一テーマの再提出は、新規かつ特別な知見を得た場合のみ審査対象とする。
7. 過去に入賞された方については、ご参加いただけません。
8. 原稿サイズは A4 版で 15 ページ以内(表紙を除く)。ファイル形式は MS Word または Scientific Workplace/Scientific Word 形式とする。フォントサイズは 10 ポイント。MS Word の場合は 37 行/ページ、Scientific Workplace/Scientific Word 形式(LaTeX)の場合は jarticle.cls を利用のこと。
9. 原稿中に投稿者が判別できるような情報は記載しないこと。
10. 出所を明示したオリジナルデータファイルを審査終了まで手元に管理しておくこと。審査の必要に応じて、データの提出を求める場合もある。

以上